

(様式1)

令和6年度学校パワーアップ事業全体構想

学校名

荒川区立第九峡田小学校

学校パワーアップのための基本方針・各事業内容

◎各教科における指導内容を確実に習熟させ、基礎的基本的な学習内容を定着させる。 ◎体験的な活動を積極的に取り入れるため、専門家を招聘し、より心に響く学習内容を展開する。 ◎学校の特色を生かし、地域とともに歩む教育活動を進めていく。		
学力向上マニフェスト	創造力あふれる教育の推進	未来を拓く子どもの育成
○教員の授業力の向上 国語科を研究教科として教員の授業力の向上を図り、児童の学力向上を図る（専門の講師を招聘しての校内研究の実施） ○言語力の向上 漢字検定を全児童で受検し言語力の向上を図るとともに達成感をもたせる ○タブレットPCの活用を推進した学習意欲の向上 ○学習環境の向上 国語科において、マイ辞書を活用して語彙を豊かにすることによって、言語活動の充実を図る。	○学校2020レガシー ・障がい者理解 義肢装具サポートセンターとの連携 ・スポーツ志向 プロ縄跳び選手による講演 ・日本人としての自覚と誇り 外部講師による伝統文化理解の学習 ○体験活動による学習の深化 ・バスを利用した見学を実施し、学習したことを実際に体験的に学べるようにする ○困難を克服しよう ・専門家による水泳指導	○教育相談技能の向上 ・個に応じた指導の充実 ・問題行動への的確な対応の理解と組織力の強化 ○読書活動の推進 ・読書バッジを活用した読書への意欲の向上 ・4階フリースペースの読書空間としての整備するため、読書教材及び書庫等の整備 ・家読の推進 ○学びを広げる 俳句学習の充実と地域への発信 ○読解力の向上 よむYOMUワークシートを活用して読解力の向上を図る

令和5年度 全国・荒川区学力調査に関する結果（平均正答率：％）

区学力調査（全学年）

	1年		2年		3年		4年			
	国語	算数	国語	算数	国語	算数	国語	社会	算数	理科
自校	67.5	74.7	79.1	79.3	73.0	71.2	79.0	70.9	75.0	65.5
区	72.9	78.4	81.1	85.0	76.6	79.4	74.8	68.7	76.9	62.7
区との比較	▲ 5.4	▲ 3.7	▲ 2.0	▲ 5.7	▲ 3.6	▲ 8.2	4.2	2.2	▲ 1.9	2.8
	5年				6年					
	国語	社会	算数	理科	国語	社会	算数	理科	英語	
自校	70.1	57.9	60.5	59.9	68.8	65.8	66.2	57.0	81.7	
区	73.6	61.3	69.1	65.9	71.1	65.2	68.2	58.9	80.5	
区との比較	▲ 3.5	▲ 3.4	▲ 8.6	▲ 6.0	▲ 2.3	0.6	▲ 2.0	▲ 1.9	1.2	

全国学力・学習状況調査(6年)

	国語	算数
自校	73	62
全国(公立)	67.2	62.5
全国(公立)との比較	5.8	▲ 0.5

※学校の結果は整数で示されています。

令和6年度 学力向上マニフェスト

学校名 荒川区立第九峡田小学校

事業名	取組の内容及び目標 (昨年度の区学力調査等の結果・分析等を踏まえて)
教員の授業力向上	【内容】国語科を通して、「自分の思いや考えを言語化し、相手に伝えることができる児童の育成」をテーマとして校内研究を行う。その中で、言語能力の向上を図るための授業づくりを推進し、教員の授業力の向上を図る。そのために専門講師に依頼し、指導を受け全学級担任が研究授業を実施する。 【目標】授業後の児童へのアンケート調査により、国語科への児童の取組の変容を見取る。書く力の能力が高まったと答える割合を80%を目標とする。
言語力の向上	【内容】全児童が漢字検定を受検し、言語能力を向上させるとともに、達成感をもたせる。 【目標】全児童の合格率 8割
タブレットPCの活用を推進した学習意欲の向上	【内容】校内研究に合わせ、国語科において学習者用のデジタル教科書を導入する。 【目標】市販の漢字ドリル等に変えて学習者用デジタル教科書を導入する。デジタル教科書の日常的な活用を図ることによって、タブレットPC活用による学習意欲の向上を図る。 変容はアンケートによる。
学習環境の向上	【内容】マイ辞書（国語科）の活用 【目標】校内研究に合わせ、国語科において、マイ辞書を活用して語彙を豊かにすることによって、言語活動の充実を図る。授業後のアンケート調査により、国語科への児童の取組の変容を見取る。学習が深まった、意欲的になったと回答する児童60%を目標とする。